

問9 本調査またはリハビリテーションについてのご意見	
143	最近開始されたリハビリテーションの一律日数制限では、個人の症状を全く考慮されておらず、担当医師や患者本人の意見判断が無視された政策です。私の場合も悪化することがあれば、リハビリを受けられるということでは、せつかくここまで機能回復していただいても、みすみす中途反端な状態で硬化させてしまうのは、医療関係者の努力に対して、二度手間になり再開させる時に、また悪い状態からでは、費用も無駄になってしまうので、引き続いてのリハビリを希望します。
144	日数（リハビリ）が決められているのでその辺が残念です。家でリハビリをしたいと思いますけどなかなか出来ません。自分の状態が今75%、これをリハビリで95%位まで回復するまでお世話になりたいです。
145	今は電気ばかり。人の手による、リハビリがしたい（内容が良かった）。
146	質問内容が難しかったのでもう少し簡単にしてほしい。
147	手首、足の膝を骨折、入院しました。リハビリ150日との事で、12月下旬に終了。（通院）今後不安は残るが、自宅で指のストレッチ、歩行訓練を続ける予定である。
148	私の場合、今回幸いにも、家事・生活にほとんど（完全ではない）支障ない程回復出来ましたが、これが大事故や病気により、リハビリ期間終了で快く出来ない状態で見離されたらと、非常に心配になりました。自由診療を受けられる人は良いですが、この制度には腹立たしく思います。誰も怪我や病気をしたい人はいません。その為の保険ではないのですか？不測の事態が生じた場合でも安心して回復できるシステムにしていだけるよう再考をお願い致します。他人事ではありません。自分の事です。
149	今後リハビリを存続させてほしい。
150	痛みを訴えているにもかかわらず、患者の意見に耳を傾けない国の方針に強く疑問を感じる。
151	リハビリを5ヶ月とか6ヶ月と日数を切らずに、長い月日続けてほしいと思います。病人が希望する日数に…そうすれば少しは出来るようにもなると私は思います何事も。リハビリを医療保険でしてほしいです。
152	痛みが取れぬままに制度上の期限により「リハビリ」終了した。厚労省は介護予防を標榜しながら一律にリハビリ実施期間を定めるのは矛盾。患者個々人の状況に応じた rehabilitation（機能回復訓練、社会的支援活動）を行うことが、要介護患者を減らし、結果として介護保険支出を減らすことになると考える。
153	期限があるのは困る。良くなってからリハビリを終えたい。
154	現在入院治療中であるが、入院期間中にどこまで回復するか未知数の部分が多い。現行の制度では、入院、治療を受けられる期間が限られてしまうが、その期間中に、生活、就労に支障のない程度に回復すれば良いが、現状では更に治療、リハビリテーションが必要となりそうである。その場合、制度面で十分な支援、リハビリテーションを受けられるかどうか不安である。
155	リハビリを必要とする人が、完治（本人が納得いく）まで治療に通える環境を維持してもらいたい。
156	せつかく快方に向っていたのに6ヶ月で中止になるのは、とっても辛い。何らかの方法はないものではないでしょうか？
157	・リハビリの回数が減り、将来が不安である。・突然、リハビリを受けられなくなり、納得できない。・改定された意味が理解できない。
158	リハビリを続けられるものなら続けたい。・辞めたら体が動かなくなる。